

# 都中P通信

No. 19

発行 平成24年3月 東京都公立中学校PTA協議会 会長 水上 幸夫

## \*\*\* 募金活動について \*\*\*

東日本大震災から一年が過ぎました。皆様から募金のご協力をいただきまして、昨年5月には義援金として日本PTA全国協議会に送り、被災地域のPTAの皆様にも活用をお願いしました。被災して間もなくのときは、日本PTA全国協議会に加盟の61協議会から2億6千万円を超える義援金が集まり、被災地域の子どもたちのためにと、それぞれの地域へお送りしたことが報告され、都中Pでも「都中P通信」の中で報告しています。

このたび、日本PTA全国協議会では、親を亡くした子どもたちへの就学助成を行うための公益信託「東日本大震災日本PTA教育援助基金」を設けて、継続的な支援を行うことを決めました。5年間の継続活動として、基金は毎年の募金活動によって積み立て、活用していくことが内容です。この基金設立のために「心のきずな61キャンペーン」を実施し、キャンペーンの活動の一つである街頭募金を全国61すべての協議会で取り組むことになりました。

都中Pでもこの活動に協力し、募金活動を継続し、「東日本大震災日本PTA教育援助基金」へお送りしていきます。また街頭募金を見かけることがありましたら、ぜひご協力をお願いします。



### <災害義援金受け付け口座>

口座：00160-1-555450 (ゆうちょ銀行)

名義：東京都公立中学校PTA協議会

\* 払い込み手数料は不要です。



## \*\*\* 給食試食会 (第3回) \*\*\*

日時：平成24年3月6日(火) 12時~14時

場所：足立区立栗島中学校

テーマ：「足立区のおいしい給食を食べてみませんか」

### <メニュー>

- ・ こんぶごはん ・ ガーリックトースト
- ・ のっぺい汁 ・ 小松菜のおかかあえ ・ 豚肉のトマトソースかけ
- ・ ニギスのさらさ揚げ ・ フルーツゼリー ・ いちご ・ 牛乳



### <栄養士から>

- ・ クラス毎に生徒に献立を考えてもらい、自校の給食に用いている(食への参加)。23年度は復興支援で東北の枝豆を使ったメニューを考えて実施した。
- ・ バイキング方式給食を2月から3月にかけて1クラスずつ実施し、栄養バランスよく取り分ける体験や先生方や友人と楽しく会話をしながらおいしくいただく体験をさせている。
- ・ うす味、天然だし等すべて手作りにこだわっている

### <校長先生から>

- ・ 月に一度、「食育の日」を設定し、朝礼で15分ほど栄養士さんから配膳の仕方、はしの持ち方、食べ方のマナー、栄養について等の食育指導を行っている。
- ・ 伝統と文化を給食に取り入れている(家庭で食べなくなった行事食)。
- ・ 栄養士と協力しPTAで料理教室を実施。男子生徒も参加している。

### <区のおいしい給食担当から>

- ・ おいしいのは当たり前、たのしい給食を心がけている。
- ・ おいしい給食は就学前の幼稚園等から取り組んでいる。
- ・ 体に良いものは何かを学び、将来はそれを自ら判断して食べられるようになることを目指している。
- ・ 足立区の友好都市である新潟県魚沼市のこしひかりを使用する日がある。魚沼で田植えや稲刈りなど農業体験もしている。
- ・ 足立区の代表的な生産物である小松菜を使用している(地産地消)…「小松菜の日」あり。
- ・ 給食の献立がレシピ本になり、メディアからの取材も受けている。



\*\*\* 東京都青少年健全育成審議会 \*\*\*

青少年健全育成審議会は、毎月第2月曜日15:30から都庁会議室に於いて、開催されています。青少年の健全な育成に関する条例の規定に基づき、都からの諮問を受け、不健全図書類の指定の審議をします。実際に各委員が図書類を手に取り、中身を確認し、審査します。各委員が意見を述べ、議論した後、審議会としての統一意見を都に答申しています。

都は不健全図書と指定されたものについて、発行社に決定を通知し、関係業者・関係機関・関係団体・区市町村及び道府県政令指定都市等に周知し、広報にて告示します。

また、不健全図書類の指定だけではなく、優良映画の推奨もしています。映画製作会社の依頼を受け、試写会にて鑑賞し、審議会にて意見を出し合い、都に答申します。

※ 東京都青少年健全育成審議会には、都中Pから委員が就任しています。

\*\*\* 2月PTAアカデミー \*\*\*

教員の資質向上を目指し教師を支えている研修が、三つに体系建てて行われていることの説明がありました。

2月のPTAアカデミーは、以下のとおり開催されました。

日時 2月22日(水) 19:00~  
場所 文京シビックセンター会議室  
テーマ 「教職員の研修について」  
講師 東京都教職員研修センター 安間英潮 氏

3つの研修とは、①Off-JT(通所研修)、②OJT(職場研修)、③自己啓発(自主研修)です。

① Off-JT(Off the Job Training 一通所研修とは、研修センターの会議室等に集まって受ける研修のことです。東京都では初年から3年目までの教員研修と10年経験者研修が必修となっていますが、通所研修は学校を離れるため、時間数が限られることが課題です。例えば1年次(初任者)研修は研修センターでの研修が年間で16日、各学校での研修が年間で180時間以上設定されています。夏休みもありますが、部活や補修があるので中学校では時間の調整が大変です。通所研修は知識理解が多いため、これをどうやって学校に戻していくのが課題です。学んだことをどんどん自身の学校や地域の学校に下ろして欲しいと伝えています。

② OJT(On-the-Job Training 一職場研修とは、学校の中で仕事をしながら学ぶことを言います。学校内で組織的に先輩教員から後輩への指導を行います。教育委員会の指導主事の派遣による指導もあります。中学校の課題は教科指導の他に生活指導があり、特定の生徒との関わり方なども指導を受けることができます。新人教師の適切な判断を後押しするといった、現場ですぐに必要な具体的な研修が出来る利点があります。

③ 自己啓発(自主研修)とは、自ら課題を設けて研修を行うことです。教師には不断の研修が義務づけられていますが、本センターでは、自分の教科の最新の知識を持つための自己啓発を支援しています。研究授業ヘルプデスク、電話やメールによる相談の他、研修センターのホームページには他地区から集めた良い授業のお手本をアップしています。そこを覗いて研究し、自分の授業に反映させることができます。

※ 24年度から、発達障害の生徒との関わり方を指導するために特別支援の資格を持った人材を、希望した学校に派遣する「都教委訪問モデルプラン」がスタートします。

\*\*\* 東京駅伝(速報) \*\*\*

総合 優勝 : 江戸川区  
準優勝 : 八王子市  
第3位 : 足立区

男子 優勝 : 八王子市 準優勝 : 江戸川区 第3位 : 足立区  
女子 優勝 : 江戸川区 準優勝 : 八王子市 第3位 : 足立区

参加チームの選手の皆さん、お疲れ様でした。PTAの応援、ありがとうございました。

第3回中学生「東京駅伝」大会

日時 : 3月20日(火・祝日)  
場所 : 味の素スタジアム  
主催 : 東京都教育委員会



< 理事会・意見交換会 >

次回の予定は以下のとおりです。  
詳細は別途お知らせします。

◆ 4月25日(水) 荒川区

中学1年生の保護者の方、忘れていませんか?

(平成10年4月2日~平成11年4月1日生まれ)  
第3期麻疹・風疹予防接種を受けましょう  
平成24年3月31日(土)まで(東京都麻疹対策会議)



セイフティプラン24 【中途加入できます】

都中Pが厚生事業として運用している会員向け団体保険。個人会員で加入。犯罪被害にも対応しており、東京都の「犯罪被害者等支援を進める会議」においても、他保険ではあまりない被害事故補償(交通事故含む)を打ち出した保険として高い評価を得ている。加入、問い合わせは都中Pまで。E-mail : jpta@Tokyo-Jpta.org